

高速道開通で 万世大路を活かした 地域交流を進めよう



米沢八幡原ICと万歳の松公園を早坂山から望む (12/3) 撮影：竹田 実



号 外
平成29年12月25日発行
発行者
歴史の道 土木遺産万世大路保存会
会長 梅津 幸保
事務局
万世コミュニティセンター
☎0238-28-5381
題字は村山道雄 元山形県知事

中央道を利用しましたか

交流広報部長 竹田 実

皆さん東北中央自動車道の栗子トンネルを走ってみましたか？

日本一の長い無料トンネルを走って率直に言って快適そのものでした。そしてこれから本格的な冬を迎え、雪が積ったことを想定すれば、身をもって利便性が感じられることと思います。

この大事業が完成した背景には、関係者の並々ならぬ「苦労」と地元住民の願望があったからこそ成し得たものです。

今後この道路から得られるメリットを地元の万世地区が享受出来るかどうかは、我々の仕掛けにかかっています。前市長の時代、輝くわがまち創造事業という事で「万世地区ふるさとづくり」に取り組んできた経過としておらほの宝をいろいろ掘り出してきた訳ですが、その中の一つとして栗子隧道は、

明治時代から受け継いで昭和の中期迄で現役で活用され近代化産業遺産・土木遺産の認定を受けた大変貴重な宝です。

この度米沢中央IC道の駅米沢に「万世大路紹介コーナー」が設置されることになりました。どのようなものにするか、万世大路保存会として検討した処、本会の目的とするところの交流人口を増やし、地域活性化の起爆剤となりうるデジタルサイネージシステム（映像音声装置）を導入することにしました。

道の駅をご利用頂いた人に「万世大路」を知ってもらい、また、先人の遺産を実際見てもらうことにより、感動を共有し、地域住民との交流拡大によって活性化に繋がっていけば素晴らしいことと期待します。



万歳の松ちゃん
(万世マスコットキャラクター)

道の駅米沢に
デジタルサイネージシステムの導入を!!